

# 春からはじめませんか？

# 日記



新年度が始まるこの季節に、日記をはじめてみるのはいかがでしょうか？

森の図書館一般担当より、流山市所蔵のいろいろな日記をお届けします。

## フランス語日記

酒巻 洋子／著 三修社  
請求記号：856



日常をフランス語で書いてみよう！1月から12月までの季節の事柄を題材にしたフランス語の日記の例文と日本語訳を示し、覚えておきたい単語や構文、構文を使った文などを見開きページで掲載する。

## 新・紫式部日記

夏山 かほる／著 日本経済新聞出版社  
請求記号：913.6 ナツヤ



藤原為時の娘・小姫(後の紫式部)は漢籍に親しむ文学少女。幼い頃から彼女が書く物語は評判をとっていた。時の政変により父が失脚するが、小姫は物語を書き続け、やがて主の藤原道長から物語の女房を命じられ…。

## 好日日記

森下 典子／著 パルコエンタテインメント事業部  
請求記号：791.04



週に一回、「お茶」の稽古に通って40年。稽古場での会話、稽古中に心の中にわき起こった感情、日々思うことなど、季節とともにめぐる茶道のお稽古の1年を綴った記録。「日は好日」の続編。

## 下級武士の田舎暮らし日記

支倉 清／著 築地書館  
請求記号：212.3



度重なる洪水に、武士たちはどう対処したのか。田畑を荒らす猪の対策に、農民は銃を持てるのか。武士と百姓の関係は。江戸時代中期、仙台藩御鳥見役として農村で暮らした下級武士が40年以上にわたって記した記録を解説する。

### 日記の書き方についての本も！



日記の魔力  
表 三郎／著  
サンマーク出版  
請求記号：816

ほかにも、いろいろな日記に関する本があります

- 『アインシュタインの旅行日記』アルバート・アインシュタイン／著
- 『派遣添乗員ヘトヘト日記』梅村 達／著
- 『一茶下総旅日記』伊藤 晃／著

**本屋大賞 4月7日(火)大賞作品発表予定！**